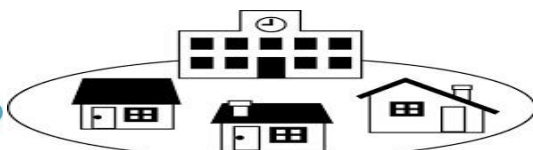


東神楽町立東聖小学校 学校運営協議会

とうせい 小 コミスク便り

東聖小HPからも閲覧できます



令和6年7月25日
7月号

学習支援教室 「東聖てらこや」

「東聖てらこや」は、教員経験者、一般の方々がボランティアで運営している学習支援教室です。毎週土曜日の9:30~11:15の時間帯に、ふれあい交流館で行われています。現在12名の児童が登録をしており、それぞれ学習したいことを持ち込んで学習しています。

7月20日は、児童5名(ボランティア2名)の参加でした。子ども達は、課題に取り組む中で生じた疑問について、ボランティアの方に質問することができます。ボランティアの方は、それにただ答えるのではなく、既習事項を思い出させたり、ときには一緒に考えてあげたりします。

希望者は、いつでも追加登録できます。(窓口~小泉さん Tel:080-4638-5721 電話に出られないときは後ほど折り返して連絡してくれます。ショートメッセージでもOKだそうです。) 休憩時間にアリーナで運動もするので、保険料として年間800円かかります。追加登録、絶賛募集中とのことです。

指導ボランティアも随時募集しています。ボランティアに興味のある方は、同じく小泉さんまでご連絡をお願いします。

夏休み(7月23日~7月25日)には「地域未来塾」も開催されます。今年は42名の子ども達が参加するようです。自らの学びを深める機会にしてもらえたらと思います。



全校朝会 河野さんの講話 (おやじの会・学校運営協議会委員)

7月1日(月)の全校朝会では、おやじの会の河野和浩さんに講話をしていただきました。河野さんが、現在も剣道少年団の指導に当たっている中で感じていることや気を付けていることについてのお話でした。

剣道では、「打って反省、打たれて感謝」という考え方で指導に当たっておられるそうです。「打って反省」とは、なぜうまくいったのかを考えることで一段階上の自分を目指していこうということ、「打たれて感謝」とは、自分に隙があることを教えてくれたことへの感謝です。自分が打たれたことに何らかの言い訳を付けて認めずにいると、上達は見込めません。

学校生活にも通ずるお話に、子ども達は真剣に耳を傾けていました。

